

令和7年度 原子力規制人材育成事業における放射線測定・取扱実習（後期）受講生募集

静岡大学では富山大学、九州大学、岐阜薬科大学、金沢大学および琉球大学と連携し、一大学では実施できない充実した放射線測定・放射性物質取扱実習を実施し、原子力災害への迅速な対応力を育成する実習機会を提供するとともに、広い視点での原子力規制行政への興味を創出するプログラムとして、令和7年度後期の放射線防護人材育成プログラムを以下の日程で開催します。奮ってご参加ください。なお、受講学生のうち、レポートを期日までに提出した学生には、旅費および宿泊費を静岡大学から支給します。

記

対象となる受講生：国内の大学において放射線測定・放射性物質取扱技術を習得し、科学的・技術的知見を身に付けた理工薬看系の大学生・大学院生（各実習15名程度の予定）

* 在籍大学で放射線業務従事者に登録しておく必要があります。（静岡大学—岐阜薬科大学実習を除く）書類提出は実習の1ヶ月前です。

静岡大学-岐阜薬科大学実習 2026年2月8日（日）～10日（火）

2/8 午前 実習地へ移動 午後 静岡大または岐阜薬科大で実習

2/9 午前 岐阜薬科大または静岡大で実習

2/10 午前 原子力規制庁（本庁）訪問 午後 出発地へ

アルファスペクトロメトリー、フリック鉄線量計、倒立型GM計数管を用いた密封線源の測定実習および原子力規制庁（横須賀原子力艦モニタリングセンターおよび本庁）訪問予定

九州大学-琉球大学実習 2026年3月16日（月）～19日（木）

3/16 福岡へ移動

3/17 終日 九州大学伊都キャンパスで実習 夜 沖縄へ移動

3/18 朝 午前 施設見学 午後 琉球大実習

3/19 出発地へ

電離箱の特性とトリチウム測定、クロマトグラフィーを用いた核種分離、水中ラドン濃度測定実習およびiPadを使ったワークショップおよび放射線・原子力関連施設訪問予定

富山大学-金沢大学実習 2026年3月2日（月）～4日（水）

3/2 午前 実習地へ移動 午後 富山大または金沢大実習

3/3 午前 金沢大または富山大実習 午後 大阪へ移動

3/4 原子燃料工業株式会社見学・熊取原子力規制事務所訪問 午後 出発地へ

イメージングプレートによる二次元放射線測定、液体シンチレーションカウンターによるベータ線測定、サーベイメーターによる表面汚染密度測定、中性子束（フルエンス）測定および熊取地区の原子力規制事務所訪問および原子燃料工業株式会社見学予定

申込方法：下の URL の Google フォームまたは右の二次元バーコードをスキャンして申込みください。

一次〆切は 11 月 30 日（月）です。申込が多い場合はこちらで選考いたします。

<https://forms.gle/2y1We3VwTXfZN2zf7>

問合せ先：

プログラムについて

静岡大学学術院理学領域

大矢恭久（oya.yasuhisa@shizuoka.ac.jp）

事務手続きについて

静岡大学理学部附属放射科学教育研究推進センター 大矢研究室

梅森江里（umemori.eri@shizuoka.ac.jp）

メールでお願いします。